平成２８年第６回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２８年第６回大仙市教育委員会定例会を平成２８年６月２８日（火）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　富　樫　佳　典
　　鈴　木　直　樹
　　伊　藤　　良
　　竹　原　まゆみ

説明員

教育指導部長	伊　藤　雅　己
生涯学習部長	山　谷　喜　元
教育総務課長	判　田　　基
教育指導課長	佐　藤　英　樹
教育研究所長	佐　藤　厚　子
生涯学習課長	山　崎　文　幸
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合市民会館長	今　井　　聰
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	草　薙　栄　良
協和公民館長	佐々木　　稔
南外公民館長	今　野　徳　吉
仙北公民館長	加　藤　　実
太田公民館長	煤　賀　康　典

書記

教育総務課参事　　田　口　広　龍

付議案件

議案第26号　給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱に関する臨時代理について

議案第27号　払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２８年第６回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、先ほどの委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

それでは、早速、教育長報告に入らせていただきます。

資料の１ページを御覧ください。

最初に学校教育関係です。教育委員の皆様の訪問は５月下旬からスタートしておりますが、６月は２５校を訪問していただいております。後で、特にお気づきの点等ございましたら、お話願えればと思います。

特色ある教育活動についてです。今年度の修学旅行については小学校は７月上旬までに全て終了する予定ですが、多くがこの６月に実施されております。ほとんどが仙台・松島方面であります。なお、中学校は８月以降に実施される予定で、昨年２年生で実施した中学校３校は今年度の実施はございません。

また、郡総体も開催されまして、団体では１１種目で大仙市内の中学校が優勝しております。詳しい成績結果については、お手元の資料ナンバー１に記載してありますので、後で御覧ください。

研修関係では、郡の校長経営研が神岡小と平和中を会場に実施されまして、地域との連携や探究型の学習の推進について、高い評価をいただいております。なお、教科書の展示が今月３０日まで当図書館で展示されております。お時間がございましたら御覧ください。

県外視察関係では、教員以外の保護者も一緒に同行しての研修視察として、福島県喜多方市の大和小・中学校からお出でになっています。また、平成２２年からですので約６年前から視察に訪れています沖縄県南城市の教員や保護者が３日間にわたって研修されます。なお、今年度も県外からの講演や授業要請が幾つかあり、今月は名古屋市の小学校や宮城県栗原市教育研究所、島根県は雲南市から依頼がございまして、市教育委員会の櫻田指導主事、小田長指導主事、そして大曲中学校の本道教育専門監がそれぞれ講演や授業提示を行っております。

次に社会教育関係では、６月５日に２８回目となる秋田おばこ節全国大会が開催され、大賞の部では鹿角市の成田義道さんが優勝し、内閣総理大臣賞を受賞しております。また、６月７日には大曲ロータリークラブから大型絵本５冊と紙芝居４セットが寄贈されております。６年前から寄贈されているとのことです。

社会体育関係では、６月５日に第１２回大仙市制施行記念駅伝競争大会があり、一般の部では「秋田大学Ａチーム」が優勝しております。なお、地域対抗の部には富樫委員も「大曲中陸上部ＯＢヤマゴリチーム」の第１走者として出場されております。

また、６月２２日に、来年の９月９日から１２日にかけて予定されている「ねんりんピック秋田2017」の大仙市の総会が大曲交流センターで開かれました。大仙市では、グラウンドゴルフと将棋の部門が太田地域と仙北地域で開催されることになっております。

文化財関係では、６月７日に秋田県文化財保護協会大曲総会と講演会が開かれ、講演会では太田出身の作家藤原成子氏を講師として、鈴木空如の生涯について、大変興味深いお

話をお聞きしました。また、６月２３日には全国から９３名の御参加を得て、第５４回文化財指定庭園保護協議会総会が開催され、名勝の保護や庭園の保存・管理等について協議がなされ、次の日の２４日には旧池田氏庭園を視察しております。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでしたが、ほぼ毎日、熊の目撃情報が寄せられています。熊メールを発信して注意喚起をしているところです。

なお、今市議会での教育委員会関係の一般質問の答弁書を「資料ナンバー２」として配付しておりますので、後で御覧ください。

以上で、私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

はい、３ページを御覧ください。教育総務課の事務事業について御説明申し上げます。教育総務課といたしましては４件記載しておりますが、このうち「教育事務の点検評価に関する外部評価委員会」について御報告いたします。これは、教育委員会が行います教育事務の管理及び執行の状況について評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、ホームページで公表するという一連の事務のうち、点検評価の１回目の外部評価委員会を開催したものであります。６月２１日、平成２７年度の各課の１７の事業を対象といたしまして、教育に関して学識経験を有する３人の方々に事業の実施状況等を御説明申し上げ、御質問、御意見等を伺ったものであります。３人の外部評価委員の皆様からは、７月２６日に改めて事業の評価及び御意見をいただくこととなっております。以上であります。

吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育委員等訪問につきましては、記載のとおりであります。終了に近づいておりますけれども、本当に御難儀をおかけいたしております。並行して職員が指導要録や出席簿、諸帳簿の点検をしているところであります。

行政視察が、今週ピークを迎えているところであります。それから、教科書展示会を大曲図書館１階で行っておりますので、お帰りの際にでも御覧いただきたいと思います。以上でございます。

吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課では１０項目挙げておりますが、団体の総会が主なものとなっております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課では８項目紹介しておりますが、この中から二つを御報告させていただきます。
　まず、「伝次郎塚遺跡発掘調査」についてであります。お配りしておりますカラーの写真入りの資料を御覧いただきたいと思います。現地調査は、今年４月２５日から開始しまして比較的天気にも恵まれ、６月１０日で終えております。調査面積は、９００平方メートルです。場所は中仙地域の大神成地区というところでございます。今回の調査では資料の写真にありますように、縄文時代後期おおよそ３，０００年から４，０００年くらい前の竪穴式住居跡や土抗墓いわゆるお墓などが検出されたほか、土器、石器が大きなコンテナ５０箱分くらい出土しております。現在、遺物の整理作業などを進めており、来年３月に調査結果をまとめた報告書の刊行を目指しておりますが、土器の汚れを洗い落とす作業の一部については職員の対応が困難なことから、市内業者に外注している部分もございます。
　次に、教育長からの報告にもありましたが、文化財指定庭園協議会総会・研修会についてであります。全国の文化財に指定を受けている庭園で構成する協議会の、今年で５４回目、東北では２回目となる総会及び研修会がこの２３日、２４日の２日間、旧池田氏庭園を主催庭園に全国から庭園の整備、管理などの関係者約１００人が集まり、盛会裏に終えることができました。庭園管理のシンポジウムのほか、私どもといたしましては、本家・分家の庭園を御覧いただき、専門家から率直な御意見・御指導をいただくことができた貴重な催し物となっております。以上であります。

吉川教育長
　はい、ありがとうございました。次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　まず、第１２回大仙市制施行記念駅伝競走大会が６月５日に開催されまして、４０チーム２０３名のランナーが市内を駆け巡っております。
　次に、全国５００歳野球プレ大会組合せ抽選会が６月１０日に行われ、本番までもう３週間を切りました。今年の参加につきましては、７都県１３チームの参加で行われます。是非、御覧いただければと思います。
　最後に、大曲なかよしウォーキングが６月１９日に行われております。天気にも恵まれまして、今年は１歳から８８歳までの４７３名の参加の下、早朝のウォーキングを楽しんでいただいております。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターでは、５項目掲載しております。記載のとおりです。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

生涯学習課長
　総合図書館長は県南図書館協会総会・研修会が本日、仙北ふれあい文化センターで行われておりまして、館長と職員が総出で出席しているため、やむを得ず欠席となっております。私から代理で御報告いたします。１１項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、２項目記載しております。記載のとおりです。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、１８項目記載しております。６月６日に行われました姫神公園桜植樹林への施肥作業及び森林学習についてです。昨年秋に花館小学校３年生６１名が姫神公園に植樹した１５本の桜に、４年生となった春に施肥する事業です。施肥後、県森の案内人協議会会員から姫神公園の自然を学ぶ森林学習が開催されました。この事業は平成２１年度から続いている事業で、これまで２１２本の桜が植樹されております。子供たちにとっては、大変心に残る行事のようです。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館は、９項目記載しております。記載のとおりでございます。以上です

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館は、１６項目記載しております。６月１７日に第２回西仙北地域協議会が開催されましたが、その中で話し合われました内容の一部について御報告させていた

だきます。西仙北中学校の３人が地域の空き家を活用して地域活性化となる事業を行いたいということで、その財源として地域枠予算を活用するため交付申請しております。生徒３人が西仙北地域協議会に出席し、プレゼンテーションを行っております。誰でも交流できるような場を自分たちで手がけたいということをプレゼンした結果、地域協議会でも認められ、７月２２日にオープニングセレモニーを行う予定となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、１９項目を挙げさせていただきました。中仙地区住民体育祭関係でございます。６月５日に開催されました豊川・豊岡地区の体育祭は、５０回を超える歴史ある地区の大運動会となっております。今年から地元の豊成中学校が参加されまして、中学校の生徒から早朝の本部のテント張りや競技役員を務めていただくなどの協力を得、これまで以上の盛り上がりがあったように感じております。地域の方々からも大変好評で、来年以降も続けてもらいたいものだという声が聞かれました。以上でございます。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、６項目掲載しております。６月５日、佐々木将汰・翼選手のリオ五輪出場を応援する会というものが設立されました。現在、各集落から寄附金を募っているところでございます。また、職員の皆様にも大変御迷惑をおかけしているところでございます。どうか御協力よろしくお願いいたします。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館では、９項目挙げさせていただいております。楢岡さなぶり酒花火についてですが、この中で佐々木悟選手を応援する花火を上げております。ユーチューブにもアップされておりますので、検索すると見ることができます。御覧になっていただきたいと思います。先ほど協和公民館長が寄附金の件でお願いされていましたが、南外も同様にお願いしておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館は、１７項目ございます。この中から東部公民館連携会議ということで、６月２９日、明日開催する予定です。実務担当者が集まって、具体的に何ができるのか、いつできるかといったことについて相談したいと思っております。その成果については、後で御報告できればと思っているところです。以上です。

吉川教育長
次に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
太田公民館は、１９項目でございます。この中で太田地域３小学校修学旅行の被災地花苗植栽活動について、御報告いたします。３小学校が一緒に実施している合同事業の一つに合同修学旅行があります。今年度で５回目となりますが、旅行日程の中に被災地での花苗植栽活動を計画し、６年生５１人が被災地の状況見学、仙台市ボランティアセンター職員からの活動紹介、土地提供者御一家のお話の後、花苗を植えております。現地が砂地であることやこれからの天候によっては成育が心配だという声も聞こえましたが、土地提供者に見守っていただくことをお願いするとともに、記念撮影を行ってきております。花苗や作業道具等のトラックへの積込みは、旅行前日に３小学校の校長先生方と学校コーディネーター、それから公民館職員が連携活動として行っております。以上です。

吉川教育長
はい、ありがとうございました。以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員
今年も県外から学校視察に随分来ているようですが、１位、２位を争っている福井県にはどれくらいの視察があるものかお分かりでしょうか。

吉川教育長
福井県にも視察する方が多いようですが、具体的な数字は把握しておりません。ちなみに、本市に来ていない県は、福井、長野、滋賀、香川、佐賀の５県であります。

鈴木委員
福島県喜多方市の視察では保護者を含め８人ということですが、ＰＴＡの方とかですか。

吉川教育長
ＰＴＡ会長さんでしたか、２人いらっしゃいました。沖縄の南城市からも保護者が１人いらっしゃいました。

伊藤委員

沖縄に視察に行くところはないのでしょうか。

吉川教育長
全国学力テストの結果、沖縄県はずっと下の方だったんですが、今は真ん中辺のところです。どうしてそんなに上がったかということで、最近、視察が増えてきたそうです。
ほかにございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
次に、付議案件に入ります。議案第２６号「給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱に関する臨時代理について」を議題といたします。学校給食総合センター所長、報告をお願いいたします。

学校給食総合センター所長
それでは、議案第２６号「給食センター運営委員会委員の任命又は委嘱に関する臨時代理について」、御報告申し上げます。資料は１１、１２ページになります。
本案は、給食センター運営委員会委員に、校長の人事異動及びＰＴＡ会長の改選による退任があったため欠員が生じたことから、それぞれの学校の後任である校長及びＰＴＡ会長を同年６月１日付けで教育長が臨時代理として任命又は委嘱したものであります。
本来であれば臨時に会議を招集すべきところでしたが、招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として委嘱したもので、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。
補欠委員は全委員２０名中８名で、内訳は校長３名、ＰＴＡ会長５名でございます。今回の委員を含む委員の名簿は、お手元に資料ナンバー３としてお配りしております。
任期は、前任者の残任期間の平成２８年６月１日から平成２９年５月３１日までの１年間です。
以上、御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

吉川教育長
ただいまの説明について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案を報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、報告のとおり承認することとします。
　次に、議案第２７号「払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について」を議題といたします。文化財保護課長、説明をお願いいたします。

文化財保護課長
　それでは、議案第２７号「払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について」、御説明申し上げます。資料は１３ページになります。
　本案は、払田柵跡環境整備審議会設置条例第３条第２項の規定により、次の方を本審議会委員に委嘱することについて、教育委員会に御承認を求めるものであります。
　この審議会は、国指定史跡「払田柵跡」の遺構保存と学術的復元を行い、歴史に親しみ学べる史跡公園としての整備方法等について、専門的見地から指導・助言及び審議していただく審議会となっております。
　審議会の委員につきましては、６人の先生方を委嘱し、御指導をいただいております。古代調査の先進地として情報豊富な宮城県多賀城跡調査研究所の所長の山田晃弘氏もそのお一人ですが、平成２８年６月３０日をもって委員の任期が満了となることから、本年４月１日付けで山田氏の後任として多賀城跡調査研究所の所長になられております須田良平氏を新たに委員に委嘱いたしたく、御審議いただくものであります。
　なお、任期は平成２８年７月１日から平成３０年６月３０日までの２年間であります。参考までに、資料ナンバー４として今回の須田氏を御承認いただいた場合の６人の委員の名簿をお配りしておりますので、御覧いただきたいと思います。
　以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の程、お願い申し上げます。

吉川教育長
　ただいまの説明について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

伊藤委員
　審議会は、必ずこちらで開催しているものですか。会議だけであれば、西日本の先生方も半分いらっしゃるようですし、例えば中間の東京でやってもいいのかなと思いますが、どうでしょうか。

文化財保護課長
　おっしゃるとおりだと思います。ただ、この審議会は現場も見ていただくという重要な要素もございますので、こちらにお出でいただいて開催しております。

吉川教育長
　史跡の状況を把握していただくためにも、こちらに来ていただいているということであ

ります。

伊藤委員
　会議の開催は、年間何回ぐらいですか。

文化財保護課長
　年１回です。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいでしょうか。それでは、原案どおり委嘱することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、原案どおり委嘱することとします。
　続きまして、次第の５番その他に入らせていただきます。皆様、何かございましたら、お願いいたします。
　学校訪問した御感想とかございませんか。

富樫委員
　まずは、８年間本当にお世話になりました。私は初めての保護者代表の委員ということで、ならせていただきました。上の子が小学１年生のときから、なぜかＰＴＡ会長になりましたが、学校は内から見るのと外から見るのとで全然違いました。８年間やってみて思ったのは、逆に子供たちから元気をもらったなということです。自分の仕事もあって忙しかったんですが、子供の顔を見て元気をもらったという気がします。教育委員会に来て、皆様と子供たちの将来について語り合えたことが、自分にとってすごく有意義な８年間だったなと思っています。これからも様々な形で子供たちをバックアップしていきたいと思いますし、皆様も大変でしょうけれども、大仙市の発展のためにこれからも御尽力いただくようにお願いします。これまで本当にありがとうございました。

吉川教育長
　富樫委員には、これまで本当にお世話になりました。
　ほかに、学校訪問してちょっと気になった点とか、良かった点とかございませんでしたでしょうか。

竹原委員
　学校訪問で協和小学校に行かせていただいたんですが、校長先生のお話の中で平成２０年の統合時に比べ児童数がほぼ半減したと聞いて、ほかの学校も同じような状況なのかなと思いました。教室数などもその当時に対応した教室数だということで、半減した児童で掃除も大変だということでした。
　学校の統廃合とかも考えると大変だと思いますが、今後の児童生徒数の推移も把握して将来に備える必要があるのかなと思いました。

吉川教育長
　竹原委員のおっしゃるとおりですが、実は８地域で協和地域の児童生徒の減少率が一番大きいです。市でも、今後３０年間の学校を含めた公共施設の在り様をどうあるべきかということで、教育委員会関係でも生涯学習施設などかなりの数があるんですが、学校に関しましては、例えば、一学年一学級で十人以下になるのはいつくらいとか、複式学級になるのはいつくらいかということについては、出生数が出ているところまでは分かります。既に、複式になっている学校もあるんですが、ただ、基本的に学校を地域の中核としてきた経緯もございますので、地域の御理解も得なければならないと思います。できれば、大仙教育メソッドということで、何とか一人でも二人でも地域に残って大仙市を支えていく人材を育てたいなと思っております。前回も「大仙ふるさと博士」のお話をさせていただいたんですが、まもなく夏休みから始まりますが、おそらくいろいろなところに行って、いろいろな体験を通して大仙市、ふるさとの良さを再発見してくれるだろうと思っております。我々もいろいろな形で応援したいと思っております。貴重な御意見、本当にありがとうございます。
　ほかにございませんか。

風登委員
　議会答弁の食品ロス削減について答弁書をちょっと読んでたら、平成２３年度と平成２７年度との比較で総残滓量が１２トン減少しているようですが、実際、２７年度にどのくらいの残滓量が出ているのか教えていただけますか。

教育指導部長
　平成２３年度が約５１トン、平成２７年度が約３９トン、差引約１２トンということになります。ただ、実際は児童生徒の減少もあって提供する給食数も減ってきておりますので、１食当たりにしますと平成２３年度で３９グラムくらい、これに対して２７年度は３１グラムくらいということで、１食当たり約８グラム減っているということです。

吉川教育長
　野菜とかは肥料としても再利用しています。リサイクルは頑張っているところです。昔は、残滓ゼロを目指して競争していたような時期もあったんですが、今はそうしたことはないですね。

鈴木委員
　そうすると、好き嫌いに対する強制的な教育みたいなものは、今はないのでしょうか。

吉川教育長
　強制的なものはないと思います。食育がらみで「好き嫌いなく食べましょう」ぐらいだと思います。これにはこういった栄養があるんだよといった指導はするんでしょうが、強制的なものはないと思います。
　ほかにございませんでしょうか。

富樫委員
　配付されている教育長さんの随筆の中にも書いていらっしゃいますが、この間、秋田市で養護施設に入って子供が母親に命を奪われるといった事件がありました。なかなか家庭環境まで入るのは大変だと思いますけれども、福祉とか関係機関と連携をとってこのような事態にならないように対処していただければと思います。

吉川教育長
　いろいろな御家庭があって、養育が厳しいなという御家庭もございます。生活保護もさることながら、教育力といいますか、経済的なこと以前のしつけとかの問題で難しい面がある御家庭があるのも事実です。親がそうしたことを理解してくれればいいんですが、なかなか取り入ってくれない状況も大仙市内でもいくつかあるようです。ただ、学校も福祉課の方も含めて連絡は途切れないようにして、不登校もそうですが、そういったちょっと心配のある子供につきましては､家庭訪問を通して状況を確認しながら対処しております。どうしても心配がある場合には、すぐ児童相談所や関係機関に相談する態勢を作っております。

伊藤委員
　私が関わっている障害者支援施設を抱える社会福祉法人では、高齢者でいえばデイサービスと同じように、放課後に大曲支援学校の児童生徒をある程度１か所に集めて教育を続けています。

吉川教育長
　障害のあるお子さんへの対応もそうでしょうし、それから学校では不登校、家庭環境に恵まれない子供などの大きな課題もあるわけで、対応していかなければと思います。

伊藤委員
　以前、障害者支援施設を運営していた広域市町村圏組合では、全て社会福祉法人に経営移譲しています。私は２０年間、こうした法人に関わっていますが、広域組合から独立した形で運営されていて、非常にうまくいっています。

吉川教育長

ほかの市町村と比べても、本市は支援が必要な人たちへのケアといいますか、そうした面ではいい方ではないのかなと思っております。

伊藤委員
私は、素晴らしい地域だと思っております。

富樫委員
私から一つよろしいでしょうか。先日、支援学校の保護者と話す機会がありまして、この間の市の広報誌に避難所の情報がありましたが、一時的な避難についてはいいんですが、そうした子が長期に避難する場合にはその子も大変だし、周りにも迷惑をかけるということで、避難所をどうすればいいのかといったお話でした。こうした場合の対処方法について、関係機関と連携して考える必要があるのかなと思いました。

伊藤委員
そうした場合には、一般施設を利用するのは不可能だろうと私は思います。私は障がい者支援施設を運営している水交会の理事をやっていますが、ここでもマニュアルを作ろうという話がありました。もし、そうした事態になった場合には、ある程度の人数を受け入れることはできるだろうと判断しています。２０人とか３０人とか受け入れた場合に、食事も提供する方向で考えております。マニュアルは、まだ完成していないんですが、そうした方向で進めていきたいと考えております。

富樫委員
こうしたお子さんをお持ちの保護者がすごく心配していますので、市の方でも何か安心できる材料を発信していただければと思います。

伊藤委員
おそらくそうした事態になった場合には、大仙市の場合は障害者関係施設を社会福祉法人に譲渡した形ですので、この件に関しては行政では難しいのではと思います。でも、その地域、地域の社会福祉法人はそうした方々を保護できると思います。

吉川教育長
市としても、ある程度状況を把握して防災計画に記載する必要があると思いますね。ありがとうございました。
ほかにございませんか。

（なし）

吉川教育長
それでは、総務課長から次回の日程についてお願いいたします。

教育総務課長
　７月の定例会の日程についてです。７月２５日月曜日の午後４時から、ここで開催したいと考えております。定例会終了後、新しい委員である工藤さんの歓迎会を予定しておりますので、併せてよろしくお願いいたします。

吉川教育長
　今夜は「富樫委員への感謝の集い」ですが、来月は工藤さんの歓迎会を開催する予定ですので、皆様の御参加をよろしくお願いいたします。
　次回の定例会は、７月２５日月曜日の午後４時からということで、皆様いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　富樫委員には最後の定例会となりましたが、長い間ありがとうございました。御挨拶は、この後の会の中でいただきたいと思います。皆様とともに、富樫委員の労をねぎらいたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。